

申第24号に対する窓口回答 年休の失効は会社の責任だ！ 要員不足を解消せよ！

会社は3月31日、申第24号『全社的な「年休の失効」に関する緊急申し入れ』に対して窓口回答を行いました。

組合は、昨年度の年休が失効しそうな組合員が多くいるため、緊急に年休が失効することのないよう会社にその対処について申し入れました。しかし会社は、「年休取得も考慮しながら要員配置しているが、状況により取得しづらい場合もある」などと、開き直りとも取れる回答をしました。

組合は、「全く納得できない、事実またまた年休を流したことは事実である」と、会社の姿勢に対して強く抗議しました。

申第24号(3月6日申し入れ)

全社的な「年休の失効」に関する緊急申し入れ

全社的に、年度内に年休が失効するおそれのある組合員が多数存在する。年度内で年休が失効しそうな組合員は、これまで繰り返し年休の申請をしてきた。しかし度重なる会社の時季変更により年度内で年休が失効する事態とされた。もしこのまま組合員の年休が失効するような事態になった場合は、その全責任は会社にある。そのような事態にならないよう会社が責任をもって年休を付与するよう下記の通り申し入れる。

会社が対処せず組合員の年休が失効するような事態が発生した場合は、その責任の所在を明確化するためのあらゆる方策を取ることを通告する。

記

このままの現状では多くの組合員の年休が失効するおそれがある。そのようなことが絶対に起きないように、失効のおそれのある組合員の年休申し込みに対して、すべて取得できるよう対処すること。

【会社回答】

要員の配置については、年休取得も考慮して行っている。ただし業務波動や社員個々の時季指定の状況等により、時期によっては年休を取得しづらい場合もあり得るので承知されたい。

組合：冗談でない。事実今年度もまた年休を流した組合員がいるのだ。どう対応しているのか。あきらかに要員不足だ。年休の失効は会社の責任であり、承知など出来ない、抗議する。

会社：組合の意見として聞いておく。

以 上